

高島公民館だより

2024年 10月号 2024.9.25 (文責: 高木)

高島公民館
(アイリッシュパーク内)
〒520-1121
高島市勝野670
TEL 36-0219
FAX 36-1909
t-kominkan@city.takashima.lg.jp

今年の9月は暑い日が続き、滋賀県では猛暑日(35℃以上)が過去最高の16日間となり、9月20日も猛暑日となったことから過去最も遅い猛暑日となりました。異常な残暑となり、平均気温が平年より11℃以上高かったそうです。この日照りで野菜の価格も高騰し、私たちの生活は大きな影響を受けました。水分補給など熱中症対策がいつまで続くのかと思わざるを得ませんでした。皆さまにおかれましては、健康の維持にご留意いただき、くれぐれもご自愛ください。

高島公民館教室・講座から

土と遊ぶ 高島陶芸教室「タタラ(9月5日)手びねり(9月19日)で作陶」



タタラで作陶(9月5日)

それぞれのレベルに応じた作陶ができると好評を得ている「土と遊ぶ 高島陶芸教室」が9月より始まりました。本年度も山口氏を講師に、小谷氏をサポートに迎え、17名の受講生が作陶に挑戦しています。

9月5日には「タタラ」で、9月19日には「手びねり」で作陶しました。本年は初心者の方が多かったのですが、皆さま講師の指導のもとオリジナルの陶器(日常生活に使える器)を意欲的に作陶されています。10月3日には第3回を(自由作陶)実施し、その後、素焼き、10月17日には色付けと釉薬を施し、10月末には本焼きをして作品をガリバー文化祭で展示の予定です。



手びねりで作陶(9月17日)

探訪・高島の自然と歴史 第4回「高島の館を訪ねて」9月12日

この度、第4回の標記講座において高島市文化財課白井学芸員を講師に、サポーター横田氏の協力も得ながら17名の受講生が参加して実施しました。猛暑の中での講座となりましたが、市バスを有効に使い高島の館について学びを深めました。構城跡(今津町福岡)、清水山城館跡(新旭町熊野本)、新庄城跡(新旭町新庄)、三重生城跡(安曇川町常盤木)、田中城跡(安曇川町田中)、永田城跡(永田)を巡り、最後に4月1日にリニューアルオープンした大溝陣屋総門(勝野)を訪ねました。高島の館を通して先人の知恵と文化を学ぶことができました。



大溝陣屋総門
←総門の職員から説明を受ける

夏の子ども陶芸教室から 【高島青少年育成学区民会議】7月～8月

毎年人気の高いこの陶芸教室は、高島陶芸クラブの皆さまを講師に迎え、14名の子どもたちが参加して実施されました。低学年は保護者の方と一緒に作陶しました。7月21日には、低学年は、お皿や陶板づくりを、高学年は器づくりを中心に挑戦しました。陶芸クラブの皆さまに高島公民館で素焼きをしてもらい、子どもたちは、8月18日に絵付けと釉薬かけをしました。その後、安曇川世代交流センターで本焼きをして8月28日からガリバーホールホワイエで展示しました。高島青少年育成学区民会議常



作陶体験



作陶体験



絵付け



釉薬かけ



陶芸作品展
(ガリバーホールホワイエ)

任委員の皆さまにも作陶や絵付け、釉薬かけでご協力をいただきました。

球技大会(ペタンク)【高島学区子ども会連合会】B&G高島海洋センター9月8日

毎年の恒例行事となっている球技大会(ペタンク)が開催されました。30名の子どもたちと保護者が参加し、合計8チーム(大人1チーム含む)による競技となりました。1グループ4チームによるリーグ戦を行い、勝敗を競いました。小さな子どもたちから大人までも楽しく参加できるとあって好評を得ています。



ピュットをめがけて投じる

開会式では、中村会長のあいさつに始まり、ラジオ体操・選手宣誓のあと、競技は熱戦が繰り広げられ、リーグ戦の結果1グループでは「新中野キッズ」、2グループでは「勇A」が第1位となり、閉会式で表彰を受け、記念の盾が授与されました。おめでとうございます。優勝のインタビューでは、子どもたちの喜びの声も届けられました。



大会長の前に選手宣誓



新中野キッズ



勇A

優勝盾が授与され、記念のインタビュー

大会の開催にあたり、午前からコートの作成等準備にご尽力をいただいた役員の皆さま、また競技では審判をしてくださった方々、ボランティアで後始末にご協力をいただいた皆さま、大変お世話になりました。ありがとうございました。

高島スポーツ少年団スポーツテスト(高島小学校体育館)9月14日

この度、高島スポーツ少年団に所属する15名の子どもたちがスポーツテスト「立ち幅跳び」「立ち三段跳び」「5m時間往復走」「腕立て伏せ」「20mシャトルラン」に粘り強くチャレンジしました。個人票に記録し、最後に「コンディショニングチェック」もしました。ご協力をいただいた役員・指導者の方々、保護者の皆さま、ありがとうございました。



5m時間往復走 →

【高島図書室から】📖 📖 📖 ☎ 36-2160



読書の秋がやってきました!夜も少しずつ長くなり、読書にぴったりの季節です。思い切って分厚い本に挑戦してみるのもいいかもしれませんね。今月は、新刊の中からこちらの2冊を紹介します。

『天使の跳躍』七月 隆文／著 文藝春秋

藤井聡太七冠の目覚ましい活躍により、将棋の世界に興味を持った人もいるのではないのでしょうか。

1冊目に紹介するこちらの小説は、将棋のタイトル戦を舞台に繰り広げられる物語です。

主人公のひとり、過去5度のタイトル戦に敗れ、あと一步届かなかった悲運の棋士・田中一義八段、46歳。もうひとりの主人公は、まだ一度もタイトル戦で敗れたことのない若き天才・源大河八冠、27歳。

40歳までにタイトルを獲れなかった棋士は無冠に終わる——そんなジンクスにも負けることなく挑み続けた田中八段が、ようやく念願のタイトル挑戦権を得られたことから物語は始まります。そのタイトル戦で迎え撃つのが、もうひとりの主人公・源八冠です。

彼らの熱い戦いを軸に繰り広げられる人間ドラマに、ぐいぐいと引き込まれること間違いなし!秋の夜長におすすめの1冊です。

『公事宿まんぞく庵御裁許帖』相沢 泉見／著 ポプラ社

2冊目に紹介するこちらの小説は、お江戸の人情物語です。

主人公は、17歳の少女・香乃。思わぬ出来事で奉公先を辞め、行く当てもなく困っていた彼女は、三毛猫を追いかけていた男・史郎と出会います。この出会いをきっかけに、香乃は『まんぞく庵』という公事宿で働くことになりました。公事宿とは、訴訟を行う人々が逗留する宿のこと。史郎はそこの手代でした。まんぞく庵で仲居として働き始めた香乃が出会う、やっかいな公事とわけありの人々。香乃は史郎と共に、かれらのさまざまな事情に寄り添っていき…。心がほっと温かくなる話が全部で4つ入っています。ぜひ、お楽しみください♪

貸出中の資料はご予約できます。お気軽におたずねください。

高島公民館10月の予定

1	火	高島図書室臨時休館9月27日～10月11日 子ども書道(硬筆)教室⑧
2	水	ガリバー文化祭プログラム作成委員会 高島地域スポーツ振興会役員会
3	木	土と遊ぶ高島陶芸教室③
4	金	
5	土	スポーツカーニバル準備
6	日	高島地域スポーツカーニバル
7	月	休館日
8	火	子ども書道(毛筆)教室⑧
9	水	
10	木	探訪・高島の自然と歴史⑤
11	金	
12	土	第2回ガリバー文化祭実行委員会
13	日	
14	月	スポーツの日
15	火	休館日(図書室休み)
16	水	(図書室休み) 中国文化芸術公園(ガリバーホール)
17	木	土と遊ぶ・高島陶芸教室④
18	金	
19	土	おはなし会10:30～11:00(和室)
20	日	ガリバーウォーキング (高島地域スポーツ振興会主催)
21	月	休館日(図書室休み)
22	火	(図書室休み) 子ども書道(硬筆・毛筆)教室⑨
23	水	
24	木	
25	金	
26	土	ほほえみコーラス発表会(ガリバーホール)
27	日	泉の会演奏会(ガリバーホール)
28	月	休館日(図書室休み)
29	火	(図書室休み)
30	水	
31	木	土と遊ぶ・高島陶芸教室⑤